

科目	建設法規 (Basic Laws on Civil Engineering)		
担当教員	三村 裕一 非常勤講師		
対象学年等	都市工学科・5年・後期・選択・2単位 (学修単位II)		
学習・教育目標	A4-S3(90%) A4-S4(10%)	JABEE基準1(1)	(d)1.(d)2-a,(d)2-d,(g)
授業の概要と方針	建築基準法を中心に紹介し，都市計画法などの関連法規についても触れ，各法規の基本的な考え方を理解・把握できるようにする．また，建設技術者の持つ社会的責任の重要性についても触れる．		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A4-S3】建築基準法の基本と仕組みを理解し，説明できる．		建築基準法の概念や用語，基本となる法律の仕組み等を理解できているかレポート，中間試験，定期試験で評価する
2	【A4-S3】建築基準法と都市計画法との関係を理解し，説明できる．		建築基準法と都市計画法との関係が理解できているかレポートと定期試験で評価する．
3	【A4-S4】関連法規（労働関連法，建設業法，道路関係法，騒音規制法，振動規制法など）の種類を把握し，それら法規の概念を理解・説明できる．		関連法規の種類と概念が理解できているかレポートと定期試験で評価する．
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は，試験80% レポート20% として評価する．試験成績は，中間試験と定期試験の平均点とする．総合評価100点満点で60点以上を合格とする．		
テキスト	プリント		
参考書	不動産・建築行政法規研究会「建築基準法の基本と仕組みがよ～くわかる本」秀和システム 土木施工管理技士受験テキスト編集委員会「2級土木施工管理技士 新・受験テキスト (1)土木一般・土木法規」市ヶ谷出版社		
関連科目	S5「施工管理学」，S5「都市環境工学」		
履修上の注意事項	S5「施工管理学」と「都市環境工学」を十分に理解しておくことがのぞましい．		

